

タイトル「大人も子どもも成長できる職場を目指して」

1、企業名「社会福祉法人愛和会」



2、業種「児童福祉、放課後児童健全育成事業」

3、企業理念や目標

【経営理念】

和 顔 愛 語

相手の身になって、自分の身体や能力で出来る心がけ、態度、言葉等による奉仕を実行し喜びを与える。

【保育理念】

・こどもの幸せを第一に考え、ひとり一人を大切に丁寧な保育を行うと共に、望ましい未来を培う豊かな心と生きる力を育む。

・資質の向上と専門性の向上に努め、保護者・地域と連携し、協力しながら、子育て支援を積極的に行う。

4、会社の話

※企業の歴史、業界の裏話、歴史、小ネタ、オリジナルの文化、独創的な福利厚生
一般公開してもOKな内容で記入ください。

当法人は2010年に設立され、現在は認可保育所「ささやのぞみ保育園」および「のぞみの森保育園」、福島市委託事業である学童クラブ「のぞみ学童クラブささや」および「のぞみ学童クラブしみず」（ささやは2019年4月より委託事業化）を運営しております。

保育園では毎月、英語・リトミック・体育・書道・食育といった外部講師を招いての特別教室のほか、「科学遊び」や「セカンドステップ教育」（米国発の、「仲間はずれ」「意地悪」「キレる子」といったこどものコミュニケーションに関する問題を解決に導く教育プログラム）など、楽しみながら学ぶ機会を設け、様々な活動・実体験を通してこども自身

があらゆる可能性を発見し、伸ばしていく環境を整えております。そして、保育園やこどもを取り巻く世界とのコミュニケーションにより、社会性や人間関係の基礎を培ってほしいと考え保育を行っております。

職員に対しては、マナー・衛生管理・事故防止など様々な分野の研修を行っており、さらに園外の研修にも参加することで、専門知識・技術をアップデートし、そこで得たものを他の職員に向けて発表する場も設けられています。また、最近始めた取り組みとして、各拠点間の職員が互いの保育を見せ合う「公開保育」、既卒3年未満の職員が保育の疑問や悩みについて議論する「既卒3年未満職員研修」があり、職員の質の向上にも力を入れております。

5、JCに入って良かった事（社業に活かした話）

私は昨年から現職に就き、突然拠点のトップとなってしまったため、サラリーマン時代とは環境がガラリと変わりました。しかし、JCのような環境に身を置くことで、上下関係やマナー、事業の進め方など、一社会人として、職員に発信する立場として、大変参考にさせていただいております。

6、JCに入って良い影響を及ぼせた事

私は福島歴が短いため、福島で行われている伝統行事やこども向けイベントなど、まだまだ知らないものが多くあると思います。しかし、JCに参加していることでそれらを知ることができ、保育所および学童クラブの児童とその保護者様に向けても、わらしこ塾やパークランニングなどの事業を案内し、自分たちが生活する地域の自然や伝統に触れる機会を提供できるという点で、良い影響がもたらされていると思います。